

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和 5年 3月 30日

すこやかキッズランド垂水北

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	訓練別、人数に応じたスペースを適切に確保し、安全を第一にした空間作りをおこなっている。	”はい”という意見を多数いただいているが、”わからない”という意見も少数ありました。少人数でのびのび活動させていただいていると思っています、という意見もありました。	引き続き必要な物の適切にな配置をおこない、安全なスペースの確保に努めていきます。
	2 職員の適切な配置	子ども10名に対し過半数以上の職員を配置している。	”はい”という意見を多数いただいているが、”わからない”という意見も少数ありました。	多数の方に満足いただいているが、緊急の時などでも適切な人員の配置をおこなっていくよう、継続して改善に努めていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	目的別にフロアを区切り、利用者に視覚でわかりやすい区切りをしている。施設内は段差をほとんどなくした環境を整えている。	”はい”という意見を多数でいただいているが、”わからない”という意見も少数ありました。	利用者に視覚的に分かりやすい環境を整える、指示が伝わりやすい環境作りをおこなう、またできる限りのバリアフリー化に今後も努めていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃や、玩具や教材等のアルコール消毒を定期的におこない、清潔を保てるようにしている。療育に集中できるようにシンプルな環境を整え、棚や机の角にクッションを付けるなど安全には十分配慮をおこなっている。	多数で”はい”との回答をいただいているが”わからない”という意見も少数でありました。	引き続き清掃、消毒、感染対策を徹底して、清潔、安心して過ごせるような施設の環境を確保に努めていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎朝のミーティングや申し送り、カルテなどの確認をおこない、共通意識、目的をもって利用者への支援をおこなっている。		引き続き、職員全員で取り組んでまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現時点では実施していない。		第三者による外部評価は実施していないが、利用者や保護者の方が安心して利用できるよう今後も業務内容の改善、向上に努めていきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月の虐待防止、安全運転チェックリストでの自己確認、研修会議などを定期的に実施している。		十分な時間を取り定期的な会議、研修を引き続きおこなっていきます。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者へのモニタリングでの聞き取りをおこない、それを基に職員間での話し合い、ニーズや課題の分析をおこない計画書の作成をおこなっている。		今後も保護者へのモニタリングや送迎時、面談での聞き取りをおこない、ニーズに沿った計画を心掛けて作成をおこなっていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団での取り組みや個々の課題を計画書に盛り込み子ども発達段階に応じて職員間の話し合いの上、作成を実施している。	多数で”はい”との回答をいただいています、”どちらともいえない”という意見も一部ありました。いま、必要な事が何なのか目標の情報共有をもう少ししてほしいという意見もありました。	子ども一人一人の成長と集団での取り組みを、個々の発達状況や得意な活動や苦手な活動に沿った支援計画を作成していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	職員への聞き取り会議をもとにアセスメントを作成し子ども一人ひとりに応じた目標、支援に応じた項目の設定している。		今後も、保護者に分かりやすい具体的な支援内容の設定と、支援内容の記載を実施していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	子どもの発達状況に応じて職員が計画内容の伝達、周知を行い確認の上、実地している。	多数で”はい”という回答を頂いているが”わからない”という回答も一部ありました。	日々の子どもの発達状況を把握し、改善と支援の実施をおこなっていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	その日、新しく出来た事への報告、周知できるような時間を作り職員全員が療育内容の提案、把握、確認を行っている。		引き続き各職員が自分の意見、提案が出来る時間ys環境を作りをおこない、職員全員でより良いプログラムを提供できる様努めていきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	幼稚園と併用の児童の長期休みの時などは利用希望をとるなどをおこない、出来るだけ利用して頂ける様に配慮している。	多数で”はい”という回答をいただいているが”わからない”という回答もありました。同じ活動が続く時がありました、という意見もありました。	引き続き出来る限り保護者、児童のニーズに沿った対応を心掛けてまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別プログラムでの流動的なプログラムを実地		プログラムや活動が固定化しないよう日々の利用者の状況を把握して、日々の利用者に合った様々なプログラムの実施に努めていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼での口頭での伝達や入社時に職員に目を通してもらい、利用者の連絡事項の確認を徹底しておこなっている。		引き続き朝礼などで支援内容の確認や、役割分担を徹底しておこなっていきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	こまめに報告をおこなうよう各職員に伝え、気が付いた点な度があれば書類などに記載をおこない、情報を共有、周知している。		引き続き気づいた事の記録やこまめな報告をおこなうよう、各職員に徹底をおこなっていきます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の健康状態、食事、排せつなどの細かい記録をおこなうと共に、随時、職員間の話し合いの時間を設け検証改善をおこなっている。		利用者の日々の健康状態に職員全員が気を配り、こどもの些細な変化の記録をおこなう。また支援の検証も継続しておこなっていただけるように努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的に計画、モニタリングの見直しを実施している。		定期的なモニタリングや聞き取り、利用者一人ひとりに合った適確な支援計画の見直しを実施していきます。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	出来る限り予定を調整し積極的に参加している。		感染対策をしっかりとおこない、可能な限り参加に努めていきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし。		該当なし。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし。		該当なし。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者や関連施設の希望、意向を調査し必要に応じて実施をおこなっている。		今後とも、保護者や各施設と連携しながら、十分な情報共有をおこなっていきける体制を作っていくようにします。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当なし。		該当なし。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて実施している。		引き続き参加できる機会を増やしていきます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在は実施していない。	“わからない””はい”という意見が多く、次いで”どちらともいえない””いいえ”という評価をいただいている。特に必要を感じていないという意見もありました。	機会があれば検討していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は実施していない。	保護者用の評価表に該当する項目はありませんでした。	感染対策を十分おこなった上で、機会があれば検討をおこない、地域との関わりにも努めてまいります。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用前の契約時や契約変更時に、丁寧に説明をおこなっている。	ほぼ全員の方から”はい”との回答をいただいている。	引き続き、保護者に対して丁寧な説明を心掛けていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書を提示しながらの説明、支援内容をお伝えしている。	多数で”はい”との回答をいただいているが”わからない”という回答も一部ありました。毎回説明があり分かりやすかったです、という意見もありました。	より詳しい計画の作成や丁寧な支援内容の説明がおこなえるように、今後とも改善をおこなってまいります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	送迎時や電話での対応をその都度おこなっている。	”わからない”という回答が多く、次いで”はい””いいえ”という回答でした。	保護者が相談しやすい環境や時間を作っていけるよう、検討をおこない改善してまいります。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎日の送迎時に報告、意見交換と電話での相談での共通理解に努めている。	全員から”はい”という評価をいただいています。毎回様子が聞けるので良いです、という意見もありました。	送迎時や電話対応、面談など、保護者へのこまめな報告をおこない、引き続き共通理解を徹底してまいります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	希望があれば随時相談を受け付け保護者やご家族の支援を実施している。	多数で”はい”という回答をいただいている。”わからない”という回答も少数ありました。毎回活動の内容は教えていただいています、という意見もありました。	保護者が相談しやすい環境、時間を作っていけるよう、今後とも検討改善に努めてまいります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は実施していない。	”わからない”という意見を多くいただいている次いで”はい””いいえ”の回答がありました。	父母会等の実施予定は無いが、今後とも検討をおこなってまいります。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	対応、報告体制を整えており苦情があった際はそれに沿った調査、報告、保護者への説明を行っている。	”はい””わからない”との回答を半数づついただいています。苦情をおこなったことがない為わからない、子どもが他の子どもに触れることがある為トラブルにならないか心配している、という意見もありました。	迅速に明確な対応と保護者に対する説明がおこなえるよう、引き続き体制を整えてまいります。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	児童や保護者の特徴を捉え状態にそった分かりやすい連絡帳での伝達と送迎時での報告に努めている。	全員から”はい”という回答をいただいています。	子どもの状態を把握して、保護者に対してより分かりやすい情報の伝達に努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現時点では実施していない。	半数以上で”わからない”の回答があり、”はい””いいえ””どちらともいえない”との回答が少数ありました。	今後とできる限りの情報発信に努めると共に、改善できる点は検討をおこなっていきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の扱いについての同意書を保護者に頂いた上で個人書類の保管等や守秘義務の徹底に留意している。	多数の方から”はい”という評価をいただいているが、一部で”わからない”との回答もありました。安心して任せています、との意見もありました。	引き続き、研修などで各職員に徹底周知をおこないます。個人情報の扱いは引き続き厳しく管理をおこなってまいります。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	策定を行い職員への周知はおこなっているが保護者への周知は一部しかおこなえていない。	”はい””わからない”が同数程度、いいえ”との回答も一部でいただいています。	一部しかおこなえていなかった保護者への連絡を書類などを作成し、周知徹底できるよう、改善を進めていきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回、定期的に火災、地震と災害に応じた訓練を実施している。	”はい”と”わからない”が多数、ほぼ同数の回答をいただいています。	今後とも、避難訓練を定期的におこない保護者への報告、伝達もおこなっていきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	入社時に虐待防止をはじめとする研修をおこなっている。1か月に一度、定期的な研修をおこない調査、課題の提示、改善、職員への周知をおこなっている。		今後とも定期的な研修の実施と毎月のチェックリストを実施して虐待防止に努めてまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・理解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	支援計画書に記載し、保護者にも十分な説明をおこなっている。		引き続き支援計画書への記載と、保護者へ十分な説明をおこない、理解をいただいています。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの聞き取りをおこない、医者からの資料や意見書を基に、アレルギーに対するの注意事項や、環境配慮の徹底をおこなっている。		引き続き食物アレルギーに対して十分に留意し、保護者からの聞き取りをおこなっていきます。間違いがないよう確実にアセスメント反映し職員間でも周知徹底をおこなっていきます。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	毎日、職員同士や資料を見て、事例を周知する時間を設け共有している。		引き続き資料や事例などでヒヤリハットについて、情報共有の徹底をおこなっていきます。